

令和5年度 第3回 印西市公民館運営審議会 会議録

1. 開催日時 令和6年3月21日（木）
午後2時00分～午後3時30分まで
2. 開催場所 印西市立中央公民館 4階 視聴覚室
3. 出席委員 15名
門脇委員、泉水委員、佃委員、油原委員、嘉藤委員、富井委員、松山委員、
矢野委員、畑中委員、長尾委員、美馬委員、常光委員、中嶋委員、
白井委員、小泉委員
4. 欠席委員 1名 豊田委員
5. 事務局 浅山中央公民館長、石井小林公民館長、富田そうふけ公民館長、土井印旛公民館長、
内藤本埜公民館長、木村中央駅前地域交流館長、糸賀中央公民館主査、
石鍋中央公民館主査補
6. 傍聴人 0名（定員5名）
7. 議事 (1) 報告事項
令和5年度公民館等事業実施状況について
(2) 審議事項
令和6年度公民館等事業計画（案）について
(3) その他
8. 会議録 (要点筆記)

進行	<p>本日は公私ご多忙のところ、お集まりいただき誠にありがとうございます。</p> <p>会議に先立ちまして、初めに会議資料の確認をさせていただきます。事前に送付させていただきました会議資料でございますが、1点目「会議次第」、2点目「報告事項 令和5年度公民館等事業報告について」、3点目「審議事項 令和6年度公民館等事業計画（案）について」となっております。このほか、本日配布いたしました資料が3点ございます。このほか、本日、27ページ28ページの両面刷りの資料を1枚、配布しております。大変申し訳ありませんが、令和6年度公民館等事業計画（案）の最後のページの差し替えとなります。27ページの事業数比較の数字を修正しておりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>以上となりますが、不足等はありませんでしょうか。よろしいでしょうか。</p>
進行	<p>それでは、定刻となりましたので、只今より、令和5年度第3回印西市公民館運営審議会を開会させていただきます。本日の会議に際しまして、豊田委員から欠席の連絡をいただいております。従いまして、本日の出席委員は15名でございます。</p> <p>印西市立公民館の管理及び運営に関する規則第15条第3項の規定により、過半数に達しておりますので、本会議が成立しておりますことをご報告いたします。</p> <p>本会議は印西市市民参加条例第11条第4項及び同施行規則第11条の規定に基づき、公開となります。また、会議の公開ということで、傍聴席の設置と、会議録作成のため、録音させていただきますので、あらかじめご了承くださいようお願いいたします。</p> <p>なお、本日の傍聴者はおりませんので、このまま進行をさせていただきます。また、本日の会議録におきましては、要点筆記での作成とさせていただきます。</p>

進行	<p>よろしくお願ひいたします。</p> <p>それでは、次第に沿って進行させていただきます。</p> <p>「次第の2 公民館運営審議会委員長あいさつ」でございます。</p> <p>委員長よりご挨拶をお願ひいたします。</p>
委員長	<p>(委員長あいさつ)</p>
進行	<p>ありがとうございました。</p> <p>ここで、議事進行を議長にお願ひするわけでございますが、印西市立公民館の管理及び運営に関する規則第15条の規定に基づき、議長は、常光委員長にお願ひいたします。</p> <p>常光委員長、よろしくお願ひいたします。</p>
委員長	<p>それでは、議事進行を務めさせていただきます。お手元の次第に沿って進めさせていただきます。</p>
議長	<p>「次第の3 議事録署名委員の指名」でございますが、今回は長尾委員を指名させていただきますので、よろしくお願ひいたします。</p>
委員	<p>はい。</p>
議長	<p>次に、「次第の4 議事」でございます。</p> <p>議事に入ります前に、皆様ご存知かと思いますが、この審議会は、社会教育法に基づき置かれたもので、「公民館運営審議会は、館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議するものとする。」とされておりますので、委員の皆様のご貴重なご意見を賜りますようお願いいたします。</p>
議長	<p>それでは、初めに、(1) 報告事項「令和5年度公民館等事業報告について」、事務局の説明を求めます。</p>
中央公民館長	<p>「令和5年度公民館等事業報告について」ご説明させていただきます。</p> <p>第2回の審議会で、9月末までの上半期事業実施状況について、ご報告させていただいておりますので、今回は、10月以降の下半期事業実施状況を中心に、1月末までのご報告をさせていただきます。</p> <p>まず初めに、全体的なことといたしまして、小林公民館が改修工事を終え、令和5年10月より再開となっております。そして、入れ替えのタイミングで本埜公民館が改修工事に入り、令和5年10月より休館となっております。</p> <p>このことから、小林公民館におきましては、10月以降での事業再開、本埜公民館におきましては10月以降に事業はございません。</p> <p>なお、それぞれの館が休館の際には、そこで活動している利用者につきまして、他の館においてフォローをしている状況でございます。</p> <p>このような中で、「主催事業」「団体育成事業」「個人学習支援事業」「貸館事業」の4つを柱に行ってまいりました。</p>

まず、「主催事業」でございますが、令和4年度第2回の審議会でご承認いただきました令和5年度事業計画を基に、各館において「子ども対象事業」や「大人対象事業」等を実施しております。

資料の記載方法について、ご説明させていただきます。

内容や実施時期の見直し等により大幅な変更があった点については、表の右側に記載しております。

また、各講座の定員に対する受講者数と受講率も掲載しております。

受講者数は、お申込みいただき、受講決定した方の数としておりますので、当日までに辞退された方や追加決定した方も含まれております。

一方、参加者は、辞退された方や、欠席された方を除き、実際に当日参加された方の数としておりますので、受講者数と参加者数に相違がありますが、ご了承ください。

また、事業により、同じ方に続けて参加していただく連続講座と、その都度参加者を募集する各回講座がありまして、各回募集の講座は、受講者数と受講率も回毎に表示しております。

各事業の詳細につきましては、資料をご覧ください、こちらからは、概要のみをご説明させていただきます。

それでは、中央公民館から順に各館の主催事業の実施状況についてご説明いたします。

中央公民館長

はじめに、中央公民館でございますが、資料1ページから8ページの記載内容となります。

当初計画では年度全体として「子ども対象事業」を4事業、「大人対象事業」を5事業、共催事業を2事業計画しておりましたが、大人対象事業を1事業追加し実施いたしました。

10月以降に実施した事業といたしましては、

まず、子ども対象事業、3ページ「冬休み書き初め教室」では、同様の内容で2回実施し、共に参加人数が多く、学校から出された冬休みの書き初めの課題について、学年毎での指導が中心となりましたが、それぞれに練習をし、いきいきとした書体が見られるなど技術の向上も多く見られました。予想以上の応募があり、日本の伝統文化に親しむ機会の提供ができたと感じております。

次に、大人対象事業、3ページから4ページ「いきいきカレッジ」の第5回から第7回までの講座では、リンパセラピーによる健康づくりを体験し、木下河岸の歴史を学ぶとともに関連の深い建物の見学、また勾玉づくりによる創作活動を実施いたしました。第4回までの座学に対し体験型が多く、より楽しまれながら学んでいる様子でした。

次に5ページ「手賀沼講座-自然と歴史-」の第2回から第4回では、座学の他に施設の見学もあり、実物や模型を見ることでより具体的にイメージがわいたようで、また、回を重ねるごとに興味も増し、学びを深められた様子でした。

次に6ページ「彩りのある暮らし講座」では、ドライフラワーを使った創作と、寄せ植えの2講座を行いました。共に自然のものによる創作活動で、参加者からは笑みがこぼれ、完成した作品には満足されている様子で、心や生活に彩りを添えることができたと感じております。

「わたしと家族の「相続講座」」では、全2回の講座で相続の基礎的なこと、相続対

<p>小林公民館長</p>	<p>策の必要性について学びの場を提供する事ができました。</p> <p>なお、7ページ、新規事業として追加しました「シニア向けスマホ講座」については、実施内容をまだ反映させておりませんが、2月に実施済みでございます。</p> <p>令和5年度は中止した事業はなく、当初計画に1事業2講座を追加し、12事業26講座の実施でございました。以上です。</p> <p>続きまして、小林公民館でございますが、令和5年10月より施設の保全改修工事後の再オープンをしたところでございます。</p> <p>それでは、資料9ページから13ページの記載内容となります。</p> <p>当初の計画では、「大人対象事業」5事業を計画しましたが、「子ども対象事業」を2事業追加、「大人対象事業」1事業を追加いたしました。</p> <p>まず、子ども対象事業につきましては、9ページから10ページ「小林コミュニティプラザ再開館イベント」「クリスマス会」を追加で実施いたしました。どちらの事業も当初の計画では記載しておりませんが、小林図書館と共同で実施しております。内容といたしましては、再開館イベントが朗読劇及び演奏会、クリスマス会では絵本の読み聞かせや素話し、サンタクロースからのプレゼント配布を実施しました。参加率は低くなってしまいましたが、来られた方々は楽しい時間を過ごせましたと言っておりました。</p> <p>次に、大人対象事業につきましては、「フラワーアレンジメント講座」の2回開催の1回目、11ページ「ピラティス講座」が2回開催で終了、12ページ「みんなで作る！小林アンプラグドミニミニコンサート」が6回開催の内3回が終了しております。</p> <p>また、13ページ「展示ギャラリー」につきましては、団体及び市民の方に展示場所を提供するもので、2団体が展示を実施しております。</p> <p>なお、2月以降は、フラワーアレンジメント講座及びリンパセラピー講座の2回目、終活講座の2回開催、「みんなで作る！小林アンプラグドミニミニコンサート」が6回開催の内の残り3回の開催でございます。</p> <p>よって、令和5年度は、11月より子ども対象事業を2事業、大人対象事業を6事業の全8事業を実施することとし、3事業は終了となりますが、残りの事業を2月以降実施しております。</p> <p>以上が、小林公民館の令和5年度の事業報告でございます。</p>
<p>そうふけ公民館長</p>	<p>続きまして、そうふけ公民館でございますが、資料の14ページから18ページの記載内容となります。</p> <p>当初計画では「子ども対象事業」を6事業、「大人対象事業」を2事業、計画いたしました。が、「子ども対象事業」を1事業追加しました。</p> <p>10月以降に実施した事業といたしましては、14ページ「なんでもチャレンジャーズ」の第3回「お正月のしめ飾り作り」では、日本の伝統文化を体験できた良い機会でありましたが、仲間づくり、交流という観点からは、最後に作品を見せ合う時間を作ればよかったのでは、という課題が残りました。第4回「運動遊び」では、名前を呼び合いグループで活動することで、子どもたち同士交流の持てた活動となりました。4回シリーズのなんでもチャレンジャーズ事業は、忙しい小学生の実態から、来年度は単発事業として行うのが望ましいのではないかとこの考察ができました。</p> <p>次に16ページ「ふれあい大会」の親子でのモルックでは、必ずしも親がうまいとは</p>

限らない競技なので、そこが親子で楽しめた要因かもしれません。室内競技は、天気に左右されることなく実施できることが利点と確認できました。

次に17ページをご覧ください。大人対象事業の「生活改善講座」収納講座では参加者同士の話し合いもあり、自由に質問し和やかな雰囲気が進められ、アンケートから参加者の4分の3は60歳代以上で、主に広報誌、広報いんざいで公民館事業の情報を得ていたことがわかりました。

スマホ講座は、人気が高くアンケートから全員60歳代以上で、半数は70歳代の方の参加となりました。内容についてもわかりやすく、また開催してほしいという要望が多くありました。

令和5年度の事業は、ほぼ受講率が100%となり、今後も地域性や実態に合わせ、市民の方の興味関心を引き出せるような事業を計画していきたいと思えます。

以上が、そうふけ公民館の令和5年度の事業報告でございます。

印旛公民館長

続きまして、印旛公民館でございますが、資料の19ページから29ページの記載内容となります。

当初計画では、「子ども対象事業」を6事業、「大人対象事業」を9事業、計画いたしました。予定通り実施することができました。

10月以降に実施した事業といたしましては、子ども対象事業では「てっぺん目指そう筑波山」、「親と子のおはなしワークショップ」、「冬休み書初教室」。大人対象事業では「みんなのいけばな教室」の第2回、「癒しのアロマ」の第2回、「はじめてのyoga」の第2回から第4回まで、「おとなの工芸教室」、「相続学習教室」、「竹灯り作り」、「雪割草の苔玉づくり」でございます。

まず、子ども対象事業、22ページ「てっぺん目指そう筑波山」では、親子で筑波山に登りながら自然と触れ合う喜びを味わってもらうもので、10月に実施したものでございます。定員は10組20名でしたが応募が多数あったため、枠を追加して14組29名での実施となりました。参加者からは、大変だったけど楽しかったという感想が寄せられました。

「親と子のおはなしワークショップ」では、印西市において古くから伝わる民話の「素話」を通じて背景となっている地域の歴史を学んでもらおうというもので、12月に実施したものでございます。

23ページ「冬休み書初教室」では、日本の伝統文化である書道を通して、自分の手で書くことの重要性を学ぶもので、12月に実施したものでございます。定員は10名でしたが応募が多数あったため、講師の印旛毛筆の会の方々に全員を見ていただけないかとお願したところ、快く応じていただきました。16名の参加がありました。

次に、大人対象事業、24ページ「みんなのいけばな教室」では、身近な生け花を生けることを通して礼儀や作法の向上を図るとともに、四季に思いを馳せて心に癒しを感じるように理解を深めるもので、12月27日に第2回目を実施したものでございます。

25ページ「癒しのアロマ」は、草花の香りを通して心と体の内面を安定させることの大切さを学ぶもので、2月に第2回目を実施したものでございます。

26ページ「自力整体教室」では、自分で慢性的な不調を改善して、病氣予防の自己治療法を学ぶもので、9月に2回実施したものでございます。

	<p>「初めての yoga」では、ヨガの基本を学びながら、メンタルバランスの重要性について学ぶもので、9月27日から10月25日まで、1週間おきに計4回を実施したものでございます。</p> <p>27ページ「おとなの工芸教室」は、竹ひごを編みこんで竹かごを作るもので、11月に実施したものでございます。</p> <p>「相続学習教室」は、財産の相続について必要な知識を整理し、無用の争いをしないためにはどうすればよいかを学ぶというもので、11月に実施したものでございます。</p> <p>28ページ「竹灯り作り」では、竹林の整備で伐採した竹を有効活用して、内側の節を抜いた1本の竹の表面に穴を開けて、内部にLEDライトを入れて竹とうろうを作るもので、12月に実施したものでございます。</p> <p>「雪割草の苔玉づくり」では、苔玉を育てることで花を咲かせ、苔の魅力を感じてもらうことを目的としており、1月に実施したものでございます。</p> <p>令和5年度は、全15事業、25講座を実施し、中止となる講座はありませんでした。主催事業の延べ参加者数は、298人です。</p> <p>以上が、印旛公民館の令和5年度の事業報告でございます。</p>
<p>本埜公民館長</p>	<p>続きまして、本埜公民館でございますが、資料の30ページから32ページの記載となります。</p> <p>本館は、令和5年10月より施設の保全改修工事のため、休館とさせていただきましたことから、こちらに記載の前回（第2回）審議会でご説明させていただいた内容で、令和5年度の主催事業を全て終了しております。</p> <p>よって、令和5年度は、全6事業、8講座を実施し、中止はございません。</p> <p>主催事業の延べ参加者数は、96人です。</p> <p>以上が、本埜公民館の令和5年度の事業報告でございます。</p>
<p>中央駅前地域交流館長</p>	<p>続きまして、中央駅前地域交流館でございますが、資料33ページから50ページの記載内容となります。</p> <p>当交流館につきましては、公民館、児童館、子育て支援センター、老人憩いの家と類似した機能を有する施設として、各種事業を実施しております。</p> <p>10月以降に実施した事業といたしましては、34ページ「わくわく探検隊」4回目はパークゴルフ体験を実施し、5回目では、六軒・木下地区を散策し、朝市やせんべい店で買い物をしました。生活圏以外のくらしや伝統に触れるよい機会になったと思います。</p> <p>参加者はさまざまな体験を通じ他学区他学年の児童同士の交流を深めながら、思い出作りにもつながったところでございます。</p> <p>続いて「大人対象事業」の主なものをご説明させていただきます。</p> <p>まず43ページ「はつらつクラブ」3回目は成田市公設地方卸売市場を見学し、職員の方に施設の案内をしていただきました。新しい施設ということもあり、参加者の皆さんも興味深く見学をしていました。</p> <p>4回目はウォーキングとストレッチの講演と実演を行い、5回目には正月飾りづくりを実施しました。講師の方に基本を教わった後は、皆さんさまざまな工夫をしながらオリジナルの正月飾りを完成させていました。</p>

44ページ「しめ縄づくり」では、参加者が意欲的に取り組み、講師のサポートもあったことから、立派な作品が完成し、出来栄に満足している様子が伺えました。

45ページ「収納講座・お片付けのお話」では参加者の年代ごとにグループを組み、収納や片付け、整理・廃棄などのコツを楽しみながら学ぶことができました。

最後に、49ページの共催事業「ものづくり講座」につきましては、「印西おもちゃの病院」との共催事業として行ったもので、5年度で3年目の事業でございます。工具の使い方などの技術や、モーターなどの原理を習得できたように見受けられました。あらたに追加した上級コースでは更なる技術向上や創造性の向上につながったのではないかと思います。参加者からは、楽しくためになった、保護者からは参加させて良かったという意見を多くいただきました。

令和5年度は、全27事業、142講座を実施いたしました。

主催事業の延べ参加者数は、12,468人です。

以上が、中央駅前地域交流館の令和5年度の事業報告でございます。

中央公民館長

各館からの報告は以上となりますが、次に、51ページをご覧ください。

「7. 主催事業月別参加者数」でございますが、各館の主催事業への参加者数を月別でまとめたものでございます。

記載の方法でございますが、館の名称の横の数字が令和5年度の実績となっており、その下が令和4年度、そして令和4年度との比較となっております。

右下が総計の記載で、全体として増えている状況でございます。

続きまして、52ページをご覧ください。

「団体育成事業」につきまして、「公民館まつりの実施状況」でございますが、公民館祭りは各連合組織が主体となっており、開催の有無につきましても、各連合組織により考え方に相違がございます。

開催状況ですが、10月以降の実施状況といたしましては、

小林公民館で、小林コミュニティプラザまつりを、1/27（土）、28（日）の2日間開催し、来場者数は255人。

そうふけ公民館で、ふれあい文化館まつりを、11/11（土）、12（日）の2日間開催し、来場者数は1,216人。

印旛公民館で、いんば公民館まつりを、11/5（日）に開催し、来場者数は224人。

本埜公民館と、中央駅前地域交流館は中止でございました。

令和5年度各公民館等利用サークル連合組織状況は、中央公民館が26団体、小林公民館が16団体、そうふけ公民館が23団体、印旛公民館が15団体、本埜公民館が19団体、中央駅前地域交流館が33団体で、53ページから59ページに、各館の加盟団体の活動の詳細を掲載しております。

続きまして、60ページをご覧ください。

「個人学習支援事業」でございますが、各館の個人学習室の利用者数でございます。

10月以降も、各公民館等で一定数の利用がある状況でございます。

続きまして、61ページをご覧ください。

「貸館事業」でございますが、各館の主催事業参加者数及び個人学習室利用者を含めた全利用者数でございます。

中央駅前地域交流館は、子育て関連施設及び高齢者の憩いの家を含む関係から、1館

<p>議長</p>	<p>でおよその他の公民館 5 館分の利用者数に相当する数となっております。</p> <p>全体といたしまして、令和 5 年度は、小林公民館及び本埜公民館の改修工事に伴う減はあるものの、全体としては順調に増加しており、コロナ禍以前に戻りつつあるように感じられます。</p> <p>6 2 ページは、貸部屋の利用率を掲載しております。</p> <p>利用率も全体としては、増えている状況でございます。</p> <p>以上が、令和 5 年度の公民館等事業報告でございます。</p> <p>説明が終わりました。何か質疑等はございますか。</p>
<p>委員</p>	<p>主催事業等につきましては、本当に各館頑張っているのが分かります。いろんな創意工夫して地域住民の方々に参加していただくというような内容が十分見受けられる部分だと思います。公民館の主催というのはまず学ぶ。それから集うそれから結ぶという部分、これが公民館のメインになると思うので、そういった部分から言うと、各主催事業、それから大人事業、子ども事業、共催事業と、色々やっていただいてすごい成果が出ているのではないかなと思います。最終的に見える化をしてほしいということで数値化していただいたので、学習支援事業から、主催事業、貸館業務の部分が各館この 1 枚で見えるような状況だと思います。特に主催事業という部分は職員さんがメインとなっていますが、貸館業務の中で令和 4 年度から令和 5 年度を比べまして、この中が改善されたという部分では、6 1 ページですけれども前年度比 1 4, 5 7 3 人増加、先ほどご説明がありましたように、小林とか本埜が変わってはおりますけれども、全体で 1 1 2 % 増ですから。努力が見受けられるというふうに思われます。非常に良いことではないかなと感じております。</p> <p>ご質問したいのは、6 2 ページです。午前、午後、それから夜間コマ数に対しては書いてありませんが、使用コマ数については令和 5 年度 1 2, 7 6 4、令和 4 年度 1 1, 2 5 0 ということで、令和 5 年度が 1 3. 5 % ぐらい令和 4 年度より伸びているという部分はわかります。そこで総コマ数っていう部分についてどういうことなのかなと。例えば、使用コマ数 2, 5 4 8、総コマ数 6, 2 5 9、当然使用コマ数が少ないですから、利用率は 4 0. 7 % 上がってくるような状況にはなると思うのですが、総コマ数のこの内容についてもう少しご説明いただきたい。</p> <p>それから夜間の部分について、各公民館によっては、水曜、土曜、木曜、金曜という部分になっています。この夜間っていうのは午後 5 時から午後 9 時の部分というのですが、これは、例えば夜間を希望するサークルがやるから、要するに日程が水曜と土曜とかそういう決め方で、夜間の開館を決めているのか、あるいは固定で、職員の関係もあると思うがわからない点があります。</p> <p>それからもう 1 点はちょっと小林公民館で貸館の部屋数が令和 4 年度は 7 で、令和 5 年度が 1 0 ということで、多分、改修工事等があつて 貸館の部屋が 3 つほど増えたのかなというふうに思うのですが、どういったところが増えたのかをちょっとご説明いただくとありがたいと思います。以上 3 点です。</p> <p>議長</p> <p>委員の方から 3 点ほどご質問がございましたので、回答の方をお願いいたします。</p>

中央公民館長	<p>今3点ご質問がありました。まず総コマ数の説明でございますけれども、総コマ数というのは、実際に貸館等で使えるコマ数です。これ1日を午前、午後・夜間の3コマに設定しまして、一番右に稼働率があります。各館で持っている部屋の数が違いますので、その数をかける。3コマかけて計算したものが総コマ数。いわゆる貸出しできるコマ数が中央で言うと6,256コマあり、そのうちに使用されたコマ数が、2,548あり、利用率は40.7%でした。</p> <p>次に夜間の設定でございますが、設定の根拠ですけれども午後5時以降の部分については、通常午前9時から午後5時までの施設開放になっておりますけど、それ以外に教育委員会が認めればサービスの提供ができるということになっておりまして、その中で各館、水曜、木曜、金曜、土曜と開館しており、もう以前からずっとこの形です。一番初めにこの日付を設定した根拠がその時のニーズであったのかどうだったか。今すぐ答えられないし、調べられるかもわからない状況でございます。</p>
小林公民館長	<p>小林公民館が増えたのは、令和4年度の時に冷房が壊れておりまして、3部屋ほど暑くて使えないというところがございます。休止状態となっていたところが3部屋あったので、それが改修されたことによって使えるようになりました。以上です。</p>
委員	<p>はい、ありがとうございます。総コマ数と使用コマ数の部分がああの利用率っていう部分の出し方がまだ理解できないのですが、例えばそのコマ数っていうのも、団体によっては9時から14時までっていう団体も中にはあるのではないかなと。そうすると、午前と午後の2コマっていう考え方になるのですかね。コマ数的には午前午後ということですか。これを見た時に、2,471っていうコマ数で6,809という形があったので、多分そのサークル自体当然増えたのですが、実際その午前、午後まで開けた2コマを使ったり、2団体もあったり、あるいは使用で言うと総コマ数で2,548ですから1サークルに対して来所した人数が多くて、午前、午後のコマ数で終わってしまって、そのコマ数の数が減ったのか、この辺がちょっとカウントの仕方と、ここで言いたいことは、その利用率自体は難しいなというふうに思いました。</p> <p>いずれにしても、ご努力していただいて、このような統計を作ってくれたというのは、だいぶいろんなことが見えてきますので、非常にありがたいと思います。また後ほどこの辺は個人的に聞きたいところですので、後でご説明ください。</p>
議長	<p>ありがとうございます。大雑把に多少は理解できたかなというところかなですかね。もうちょっと詳しく知りたいなというところがあるようなので、これが終わってからでもお願いいたします。他にいかがでしょうか。</p>
委員	<p>2点ほどあるのですが、小林公民館で改修工事されて、それが完了したわけですね。この報告の中に再開館イベントというこういうのをやられたと書かれているのですが、再開館イベントとは別に、サークルさんがプラザ祭りっていうのをまたやられているわけですね。せっかく新しくなったのならサークルさんも交えて、こういう新しいイベントと言いますか、そういうのをやられた方がインパクトあったじゃないかと思っています。私、交流館を利用させてもらっているんで、新しいものが出来上がった時には、そういうものをドンとやるべきじゃないかと、こう内心を持ったりもしているんで</p>

	<p>す。そのあたりは特に開館イベントっていうのをそんなに重要視してはいたわけじゃないのですね。まあ、子どもたちを対象に事業をやらせているっていう感じなのか、その辺のイメージではどんな感じだったのでしょうか。</p>
小林公民館長	<p>大体的にということよりは、図書館がメインにはなります。公民館の方もお手伝いするような形で共催という形でやらせていただいたのですが、団体さんの方につきましては、本当のお祭りの方に重きを置きますので、簡素な形での再開館イベントということでやらせていただきました。</p>
委員	<p>わかりました。それともう1点、交流館の話ですが、工事が始まって駐車場が使えなくなり、近隣のマルハンというパチンコ屋さんの駐車場を借りているという状況なのですが、私どもはサークルをやっているだけ慣れてきましたが、事故でも起こすのではないかと、それからサークルのメンバーが不便だから、しばらく休みたいとかですね。少し苦情が出ているのも事実なのですよね。データを見ると、子ども対象の主催事業もそんなに参加人数下がっているふうには見えないのですが、そのあたり、特に駐車場関係でなにかトラブルとか何らかの影響とか、そういうのは今のところ一切ないのでしょうか。</p>
中央駅前 地域交流館長	<p>はい。中央駅前交流館の主催事業に関する駐車場への苦情というのは特に入ってはおりません。利用団体の方には本当にご迷惑をおかけしているところですが、施設前で下ろして、また迎えに来るといのが多いですね。</p>
委員	<p>それほど影響はないということはわかりました。</p>
委員	<p>追加事業をしているところがあのととても多いですが、その経緯を聞きたいなと、どういう形で追加の事業が増えていくのか、皆さんで話し合っている際に増やしていくのか、何かご要望があったのかというのを聞いてみたいと思ったのですが。</p>
中央公民館長	<p>中央公民館でございますが、こちら1月までの報告になっておりますから記載はないのですが、2月に追加事業としてスマホ講座を行いました。これはもともと事業計画を立てる段階では、私たちの方にこういった情報はなく、例えば市の電算業務関連の課があって、こういう事業をこういうところが提供してくれるよというような話を受けました。私たちも年間事業で計画を立てるものですから、どこかに入れられないか調整をしながら、できるものについてはぜひやりたいということで、2月に実施ができたというところです。</p>
小林公民館長	<p>小林公民館の方につきましては、職員からの発案です。クリスマス会につきましては、もともとやっていたのですが、共同事業というものだったので出してなかったのです。今回からきちんと載せるような形をとらせていただきました。</p>
そうふけ 公民館長	<p>そうふけ公民館ですが、事業ページの通り、令和5年度は事業計画から結構大きく組み換えをさせていただいております。子ども対象事業から大人対象事業へ変更して、追</p>

	<p>加で大人対象事業を実施しているのですけれども、このうち子ども対象事業の7番のお話会スペシャルについては、小林公民館と同じような状況で従前から図書館と一緒にやっていたのですけれども、ここに出ていなかったのが今回改めて追加とさせていただきます。あと、こちらの複合館で児童館がすごく活発に動いているところですが、実を言いますと昨年令和4年度までは児童館と一緒に公民館としては追加事業になるものをたくさんやっていたのですが、令和5年度中に児童館の方だけで3名程度職員が増えたというような事情がありました。ふれあい文化館の事業としては、同様令和4年も5年もやっていることはたくさんあるのですけれども、そうふけ児童館の単独事業とか行っている事業もいくつかあります。そういった中である程度すみ分けも必要ですから、子ども対象事業としていたものを一部大人の対象事業に組み換えをしたとか、そういった形で臨機応変に対応している次第でございます。以上でございます。</p>
議長	<p>ありがとうございます。よろしいですか。他にいかがでしょうか。</p>
委員	<p>47ページの子育て相談のところ77人の参加があって、次の育成支援のところ参加ゼロになっていくのですけど。77の0だから極端で、どうしてかと思っています。</p>
中央駅前 地域交流館長	<p>相談の方は77件ということなのですが、サークル育成支援の方に関しましてはお母さん方のサークルの立ち上げとか、そういったものを希望する、活発になるように助言や支援をしていく内容なのですが、残念ながら当館の方ではゼロでありました。以上です。</p>
議長	<p>ありがとうございました。ここまでよろしいでしょうか。それでは質疑がないようですので(1)の報告事項 令和5年度公民館等事業報告についてはここで終了させていただきます。続きまして審議の方に入りたいと思います。令和6年度公民館等事業計画(案)について事務局の方の説明をお願いいたします。</p>
中央公民館長	<p>「令和6年度公民館等事業計画(案)について」ご説明させていただきます。 資料をご覧ください。 令和6年度も、引き続き、「主催事業」「団体育成事業」「個人学習支援事業」「貸館事業」の4つを柱に行ってまいります。 はじめに、全体的なことに関しまして、ご説明いたします。 本壱公民館は、令和5年10月から実施しております保全改修工事の為、休館となっております。令和6年度中も休館となりますので事業はございません。令和7年4月から再開の予定でございます。 また、中央駅前地域交流館におきましても、令和6年9月下旬より令和7年3月まで改修工事を実施予定であり、休館とはなりません一部の間隔において使用できない期間が発生しますことから、活動に影響を受けます利用者に対しましては、他の公民館等でフォローして参ります。 また、教育センターの適応指導教室「緑のまきば」と「森のステーションまきば」につきましても、各々の活動拠点であります「そうふけふれあいの里」と「本壱公民館」</p>

	<p>が保全改修工事中であることから、引き続き令和6年度も中央公民館及び小林公民館を利用となっております。</p> <p>各館の主催事業につきましては、第2回の審議会でご説明しましたとおり、令和6年度も、「生活」を共通テーマの一つとしております。</p> <p>令和4年度はコロナ禍にあり、「新しい生活様式」が大きなキーワードとなっていた背景の中、「生活」を令和5年度の新規事業のテーマに掲げたわけですが、令和6年度におきましても、より一層、生き生きとした生活が送れるよう、そのきっかけとなる事業になればと、同テーマにて企画しております。</p> <p>各事業の詳細につきましては、資料をご覧ください、こちらからは、概要のみをご説明させていただきます。</p> <p>それでは、中央公民館から順にご説明いたします。</p> <p>はじめに、中央公民館でございますが、資料1ページから5ページの記載内容となります。</p> <p>当初計画では、「子ども対象事業」を5事業5講座、「大人対象事業」を5事業18講座、「共催事業」を2事業2講座の、全12事業25講座を計画しております。</p> <p>まず、「子ども対象事業」では、2ページ、新規事業で「テレ朝出前講座」「北総鉄道探検」を企画しております。「テレ朝出前講座」では普段目にする多くのメディアの仕事の中身について学ぶ機会をそして「北総鉄道探検」は、他館と共同開催し、地域の交通について学ぶと共に学区・学年を超えた交流の輪を広げる機会を提供します。</p> <p>次に、「大人対象事業」では、4ページ、新規事業で「利根川講座 - 自然と歴史 -」、「仕事や家庭に役立つ「整理収納講座」、「健康リンパセラピー」を計画しております。</p> <p>中央公民館の地域の特色ある事業として「利根川講座」をまた、すぐに生活の中で実践できそうな学びとして「整理収納講座」、「健康リンパセラピー」を企画いたしました。</p> <p>その他に、3ページ、継続事業の「いきいきカレッジ」につきましては、全7回のシリーズで、その各々の講座については新たなものを取り込んでおります。</p> <p>最後に、5ページ「共催事業」では、毎年大人気の「手賀沼船上親子観察会」の継続。そして、第2回公民館運営審議会で「参加者がいなかった」と報告いたしました「Let's サークル体験夏休みは公民館へGo!」につきまして、再度チャレンジしてみようと計画いたしました。ご協力いただけるサークルさんたちと相談しながら、参加者が募れるよう進めていきたいと考えています。</p> <p>以上が、中央公民館の令和6年度の事業計画（案）でございます。</p>
<p>小林公民館長</p>	<p>続きまして、小林公民館でございますが、資料の6ページから9ページの記載内容となります。</p> <p>当初事業計画は、「子ども対象事業」を5事業9講座、「大人対象事業」を6事業28講座の全11事業37講座を計画しております。</p> <p>「子ども対象事業」では、新規事業として「乳幼児親子コンサート」、「囲碁にレッツ・トライ」、「部活見学」の3つを企画しております。6ページ「乳幼児親子コンサート」は親子で季節を感じる音楽を楽しむこと、「囲碁にレッツ・トライ」は囲碁の手法を学び、対戦する楽しさを味わうこと、7ページ「部活見学」は部活見学をとおして高校生と関わり、高校生活に期待感を持つことを、それぞれ目的として計画しております。</p>

その他、例年7月に行っております「すごくよく飛ぶ紙ひこうき」、12月には図書館と共同で実施するクリスマス会を予定しております。

続きまして、「大人対象事業」では、「小林カレッジ」、「ピラティス講座」、「免疫力アップ！リンパセラピー講座」、「季節のフラワーアレンジメント」、「みんなと作る小林アンプラグドミニミニコンサート」、「展示ギャラリー」の6事業の実施を計画しております。

まず、「小林カレッジ」は、改修工事やコロナなどにより、講座の回数を減らして実施してはいましたが、今回は通常の形として5月から12月までの7回の講座を行います。

8ページ「ピラティス講座」、「リンパセラピー講座」ですが、人気のある事業で、これまでは1講座2回の開催としてはいましたが、今回は1講座3回で開催する予定でございます。

「季節のフラワーアレンジメント講座」は、クリスマス、お正月をテーマに、2講座開催することを予定しております。

9ページ「みんなで作る！小林アンプラグドミニミニコンサート」は、ここ2年間は改修工事があったことから開催回数を減らしては行っておりますが、次年度は4月から3月まで計12回開催する予定でございます。

展示ギャラリーにつきましては、展示場所の提供となりますことから、開催時期や回数などの予定はございません。

以上が、小林公民館の令和6年度の事業計画（案）でございます。

そうふけ
公民館長

続きまして、そうふけ公民館でございますが、資料の10ページから13ページの記載内容となります。

「子ども対象事業」を7事業10講座、「大人対象事業」を7事業7講座の、全14事業17講座計画しております。

「子ども対象事業」では、5年度に4回シリーズで実施いたしました「なんでもチャレンジーズ」につきましては忙しい小学生の実態を考慮し、シリーズでの実施から単発で10ページ「運動遊び」、「科学あそび」、11ページ「北総鉄道見学」等を計画いたしました。

移動プラネタリウムによる星空見学「プラネタリウムで星をみよう」は大変好評だったため、本年度も継続事業といたしました。

新規事業「イラスト講座」は、漫画家講師から指導を受け、漫画が上手に書けるアドバイスをしてもらい、知識や技術・技能に触れることを通じて楽しみながら達成感を味わえる講座として、計画いたしました。

なお、子ども事業は、参加しやすいよう、夏休み期間に設定いたしました。

「大人対象事業」では、6年度のテーマでもあります「生活」を観点とし、5年度のアンケート結果や、地域性等を考慮し、新規事業を3つ追加企画いたしました。

12ページ「セカンドライフ講座」では、安心したセカンドライフを送るため認知症について学び、自身の想いの実現について考えエンディングノートを作成する講座です。

「印西を知ろう」では、多くのオリンピック選手を輩出している順天堂大学さくらキャンパスを見学し、生活する印西市内の施設見学等とおして、印西市の良さを再確認

印旛公民館長	<p>できるよう市バスで訪問する予定です。</p> <p>初心者向け「資産形成」講座では、将来設計や夢をかなえ、生活を豊かにしてくれる「お金」について資産形成の基礎知識を学びます。</p> <p>その他、13 ページ、5 年度で人気のあった「お正月飾りを作ろう」、「絵手紙を描いてみよう」、「収納講座」、「スマホ講座」を継続事業といたしました。</p> <p>そうふけ公民館は、「そうふけ図書館」「そうふけ児童館」「そうふけ老人福祉センター」の4つの複合施設である「ふれあい文化館」の一部となっていることから、複合館の強みを活かし、図書館や児童館と連携して事業を実施したいと考えております。</p> <p>以上が、そうふけ公民館の令和6年度の事業計画（案）でございます。</p> <p>続きまして、印旛公民館でございますが、資料の14ページから20ページの記載内容となります。</p> <p>当初計画では、「子ども対象事業」を6事業9講座、「大人対象事業」を9事業15講座の、全15事業24講座を計画しております。</p> <p>「子ども対象事業」でございますが、14ページ「親子カヌー教室」は、親子で協力してカヌーの操縦に挑むことで、絆を深めながら自然と触れ合う喜びを分かち合うものでございます。7月に計画しております。</p> <p>「夏休み工芸教室」と、15ページ「夏休み科学教室」は、それぞれ元となる材料から一つの工作物を作り上げ、その喜びを味わうものでございます。7月から8月にかけて計画しております。</p> <p>「てっぺん目指そう筑波山」は、親子で筑波山に登りながら自然と触れ合う喜びを味わうことを目的としております。10月に計画しております。</p> <p>「親と子のおはなしワークショップ」は、印西市において古くから伝わる民話の「素話」を通して、地域の歴史を知るとともに地元への思いを育むことを目的としております。12月に計画しております。</p> <p>16ページ「冬休み書き初め教室」は、日本の伝統文化である書道を通して、自分の手で書くことの重要性を学ぶもので、12月に計画しております。</p> <p>次に「大人対象事業」でございますが、「みんなのいけばな教室」は、生け花を通して礼儀や作法の向上を図るもので、5月から6月に第1回目を、12月に第2回目を計画しております。</p> <p>17ページ「初心者のための絵手紙教室」は、草花や身近なものを題材に絵手紙の描き方を学ぶもので、6月に連続2回のコースで計画しております。</p> <p>「癒しのアロマ」は、草花の香りを通して心と体の内面を安定させることの大切さを学ぶもので、6月に計画しております。</p> <p>18ページ「自力整体教室」は、自分で慢性的な不調を改善して、病気予防の自己治療法を学ぶもので、9月に連続2回のコースで計画しております。</p> <p>「はじめての yoga」は、ヨガの基本を学びながら、メンタルバランスの重要性を学ぶもので、9月から10月まで1週間に1回、連続4回のコースで計画しております。</p> <p>19ページ「おとなの工芸教室」は、竹ひごを編み込んで竹かごを作り、元となる材料から1つの工作物を作り上げ、その喜びを味わうもので、11月に計画しております。</p> <p>「相続学習教室」は、財産の相続についての知識を整理し、無用の争いをしないためにはどうすればいいのかを学ぶもので、11月に計画しております。</p>
--------	---

<p>本埜公民館長</p>	<p>「竹あかり教室」は、内側の節を抜いた1本の竹の表面に穴を開けて、内部にLEDライトを入れて竹とうろうを作るもので、12月に計画しております。</p> <p>20ページ「雪割草の苔玉づくり」は、雪割草を使って苔玉を作り、苔の魅力を感じるもので、1月に計画しております。</p> <p>以上が、印旛公民館の令和6年度の事業計画（案）でございます。</p> <p>続きまして、本埜公民館でございますが、資料の20ページの記載内容となります。本館は令和5年10月に着工しました保全改修工事を引き続き施工しまして、令和7年3月まで休館とし、同年4月からの再開館を予定しているところでございます。</p> <p>従いまして、令和6年度の主催事業について計画はございません。</p> <p>以上、ご報告いたします。</p>
<p>中央駅前 地域交流館長</p>	<p>続きまして、中央駅前地域交流館でございますが、資料の21ページから27ページの記載内容となります。</p> <p>令和6年9月下旬から令和7年3月31日まで中央駅前地域交流館1号館の一部改修工事等により施設の一部が使用できなくなるため、事業を縮小し、使用可能な施設を使いながら開館を続けてまいります。なお、交流館利用団体の方々には他の公民館等の利用状況を提供し活動を継続していけるよう、サポートしてまいりたいと思います。</p> <p>令和6年度につきましては「子ども対象事業」を13事業71講座、「大人対象事業」を7事業16講座の、全20事業87講座を計画しております。</p> <p>「子ども対象事業」の科学あそび、及び「大人対象事業」の資産運用講座「はじめてのNISA」講座は、企業による社会貢献事業を活用し、時代に即した事業を実施いたします。</p> <p>21ページ「科学あそび」は身近な科学の楽しさに関心をもってもらうため、引き続き関東電気保安協会の方を講師に迎え実施する予定です。</p> <p>夏休みの自由研究のヒントとなるよう8月に開催する予定です。</p> <p>25ページ「はじめてのNISA」については5年度新規事業で開催したところ好評をいただきましたので、6年度も計画いたしました。「生活」に密着した、より良い暮らしのためのライフプランが重要と考え、適切な資産形成に興味のありそうな世代をターゲットに週末に開催する予定です。</p> <p>以上が、中央駅前地域交流館の事業計画の主なものでございます。</p>
<p>中央公民館長</p>	<p>次に、27ページの「事業数比較」でございますが、先般の会議において委員より提案をいただいたことを受け、新しく資料として追加いたしました。</p> <p>事業計画時点での数字をまとめたもので、事業数ベースでの比較ですがカッコ内は講座数も記載しております。</p> <p>各事業におきましては、電話や窓口での先着順だけでなく、インターネット等でも応募できるよう工夫し、周知方法につきましても、子ども対象事業は、引き続き、指導課を通して学校に依頼し、スクリレを活用するなど、利便性の向上に努めてまいります。</p> <p>次に、28ページをご覧ください。</p>

	<p>「団体育成事業」につきましては、各館で、引き続き、利用サークルの活動を支援するほか、新規サークルの結成に結び付くよう支援してまいります。</p> <p>また、利用サークル連絡協議会のまつりが実施できるよう支援してまいります。</p> <p>「個人学習支援事業」につきましては、各館で、引き続き、個人学習の場の提供を行ってまいります。</p> <p>「貸館事業」につきましては、学習拠点及び交流拠点として活動しやすい場であるように、引き続き施設の管理・運営に努めてまいります。</p> <p>以上が、令和6年度公民館等事業計画（案）でございます。</p> <p>ご審議のほどを、よろしくお願いいたします。</p>
議長	<p>はい、ありがとうございました。それでは、令和6年度の公民館事業計画につきましてご説明いただきました。これにつきまして、ご質問等を受けたいと思います。</p>
委員	<p>ニーサの件すごく良くて私も参加したいなと思います。引き続きお話がありましたらお願いしたいと思いました。公民館の改修等で適応指導教室が移動することで、何か、お母様方やお子さんから何かお声がもし上がっていったら、ちょっと教えていただきたいなと思ったのですが、いかがですか。</p>
中央公民館長	<p>中央公民館は「緑のまきば」が来ているのですけれども、使用に関しては、特に話はないのですが、先生からは非常に環境が良くて使いやすく、いろいろ配慮していただいて感謝していますというお話はいただいているところです。</p>
議長	<p>もし苦情とご意見をいただいたところがあればお願いしたいのですが、他にいかがでしょうか。</p>
委員	<p>事業数の比較というところでは、非常に見やすいものを作ってくださいありがとうございます。それで1点。令和6年度できるかどうかわかりませんが、公民館の独自の事業として、個々にこういったご報告をいただいたのですが、地域の方ですと、その公民館に行く部分っていうのはかなり多いのですが、横の繋がりとして、例えば公民館同士のスタンプラリーとか。要するに公民館の中を見ていただく。先ほどお話があったように、講師の先生がこの間行ってみたら非常に使い勝手が良かったというようなどころもありましたので。各館とか近隣ですね。今は本埜公民館が休止していますから、いろんなサークルさんが動いていると思うのですが、それをもっと回転よくさせるために、例えばそういったものの企画っていうのができると非常に面白いかなと思うのですが、いかがでしょうか。公民館同士の横の繋がりを考えてみたらいかがでしょうかという意見ですが、現状のお話を聞きたいと思います。</p>
中央公民館長	<p>令和6年度の事業計画の中では、例えば北総鉄道探検と書道の書初めですね。こちらにつきましては、先にどこかの館で実施し、非常に好評だというような情報ももらったりすることで、一緒に同じ事業を企画し、同時期に広報をかけたことで、より多くの人たちへの周知につながり、また受け皿が広がったりするのではなかろうかということで共同としております。北総鉄道に関しましては、一緒に同じ場所で体験すること</p>

	<p>で、委員からもお話ありましたけれども、学ぶ、集う、結ぶですね。そういったことができるのではなかろうかと。横のつながりを持ちながらやろうということで、少しずつ計画に取り入れているところでございます。以上です。</p>
議長	<p>ありがとうございます。ぼちぼちと取り組んでいただけているということだと思います。</p>
委員	<p>希望として言うのですが、印西市特有の講座というのが、歴史とか地理とか自然を含めて、利根川や手賀沼に行く講座が今回もあるわけでございますけれども、非常にそれについて私は現在という街を言い伝えて非常にいい講座だというふうに思っております。先ほど小泉委員からございましたように、各公民館見学というのですか。それは非常にいいことだと思います。</p> <p>私、実はこの1月に秋田の角館の方に行きました。角館公民館というのは、武家屋敷を利用した公民館ということで非常に行った時に、外見からしかり、街の歴史を表現した形の中であって、有効活用されていて、こういうやり方もあるなと思いました。見学が自由にできるような形で、なおかつ印西を伝えるような形のこれは一つの希望で具体的にどういったものというのはないのですが、今後いろんな形で公民館業務に取り組んでいていただきたいと思います。よろしく願いいたします。</p>
議長	<p>ありがとうございます。委員活動のご意見というかご提案ですか。</p>
委員	<p>はい。例えば見学会ですとか、今言ったように有効活用ですね。うまく使っていただく、体験してもらい、広く知っていただく。ご意見も踏まえながら、新しいことについていろいろ考えて、取り組んでいけたらと考えております。ありがとうございます。</p>
議員	<p>質疑や意見等が無いようですので、「令和6年度公民館等事業計画（案）について」は、承認ということでよろしいでしょうか。それでは、説明のとおり進めていくことを承認することをお願いいたします。</p> <p>以上を持ちまして、本日予定しておりました議事は全て終了しましたので、議長の任を解かせていただきます。スムーズな議事進行にご協力をいただきまして、ありがとうございました。</p>
進行	<p>委員長におかれましては、議事進行を賜りましてありがとうございました。それでは、次第5「その他」でございますが、事務局から説明がございます。</p>
中央公民館長	<p>事務連絡的なこととなりますが、少々説明させていただきます。</p> <p>本日は、令和5年度最後の会議となりましたが、委員の任期は2年間で令和6年度もでございますことから、今後の流れについて、ご説明させていただきます。</p> <p>本日の資料は1月末までの内容となっております。今後、3月末までのデータをまとめまして、毎年作成しております「あゆみ」を完成させ、委員の皆様へ送付させていただきます。</p> <p>また、令和6年度の第1回会議は、10月頃を予定しております。来年も貴重なご意</p>

進行	<p>見をいただければと考えておりますので、引き続きよろしくお願いたします。</p> <p>今年度、お疲れさまでした。ありがとうございました。</p> <p>以上です。</p> <p>説明が終わりました。何か質疑等はございますか。</p> <p>以上を持ちまして、令和5年度第3回印西市公民館運営審議会を閉会とさせていただきます。長時間にわたり、慎重審議を賜りありがとうございました。</p>
----	--

会議資料

- ・ 会議次第
- ・ 報告事項 令和5年度公民館等事業実施状況について
- ・ 審議事項 令和6年度公民館等事業計画（案）について

令和5年度第3回印西市公民館運営審議会の会議録は、事実と相違ないことを承認する。

令和6年5月28日

印西市公民館運営審議会

署名委員 長尾さおり